



川島隆太 会長

「学習療法は元々、子供たちの脳の発達をさせるための方法

川島隆太会長の記念講演  
「学習療法10年の成果とこれから」

（介護士 竹内八重子）  
おとの学校でも取り入れている「くもん学習療法」の誕生10周年のシンポジウムが神戸で開催されました。会場には北は北海道から南は沖縄まで全国の施設が集まりました。

学習療法の効果を半信半疑でとらえていましたが、生き生き活動されている写真やパネルを見るにつけて、学習療法が脳の刺激にだけに留まらず、生きる意欲や生活全般に良い影響を与えることを改めて感じることが出来ました。高齢になつても一生懸命生きられる場所、楽しみながらも必死に頑張る人たちを支える場所として「おとの学校 岡山校」はあります。

**特別号**  
学習療法シンポジウム  
in 神戸



# おとの学校新聞

特別号  
津市日本原  
352  
0868-36-3390  
編集担当：丸尾  
上月、発行責任者：文  
森

約7割の方がお家で生活されています、その為にはり後押しになつたと思っています。

これからも学習療法を行うことにより、認知症の維持・改善、予防をはかり、何事にも意欲を持っていただける様、取り組んでいきます。

関わる必要があります。

リハビリがあまりしたくない方を

担当した際も頭の体操の時の様子が

くうな感じも減り、お家に帰ること

も出来ていますが、リハビリやケアスタッフだけでは原因を見つけられず、お家にも帰られなかつたかもしれません。十人十色、一人一人に合つたサービスを提供できるよう協力して頑張りたいと思います。

また、認知症予防の取り組みとして「脳の健康教室」が各都道府県で行われるようになりました。「正しい学習療法を学び深めよう」という活動が全国に広がっています。認知症に苦しむ人、支える人、多くの人に効果を実感してもらいたい、感動を共有したいと考えています。

（理学療法士 上月 麗音）

## 意欲を取り戻すための取り組み (当校発表二)

ある利用者の方は生活環境の変化に伴い、物忘れが増え、家にいても活気なく過ごされていました。入所となり学習療法やリハビリを進めるにつれ、学習にも積極的に参加されるようになりました。

学習療法を通じて他部署との情報交換

の利用者さんが、取り組んでいる学習療法の「気づき」です。この日報には、普段の会話では知り得る事のできない大切な情報、ヒントが隠されており、私達スタッフ一同、利用者さんをよりよく知る上で貴重な気づきになっています。この日報を生かしながら、これからも利用者さんを支援していきたいと思つています。

**あきらめないおクチのリハビリ  
学習療法で効果倍増 (当校発表三)**

（おとの学校担当医 森 夕子）

在宅復帰に向けたアプローチと  
学習療法との連携 (当校発表一)

（学習療法研究会会長 川島隆太）

おとの学校は利用者の方が1人でも多くの方がお家に帰れるよう色々な取り組みをしています。他の一般的施設では全体の3割程度しかお家に帰れていない中、おとの学校は

その人らしさを引き



おとの学校でも取り入れている「くもん学習療法」の誕生10周年のシンポジウムが神戸で開催されました。会場には北は北海道から南は沖縄まで全国の施設が集まりました。

学習療法の効果を半信半疑でとらえていましたが、生き生き活動され

て、学習療法が脳の刺激にだけに留まらず、生きる意欲や生活全般に良い影響を与えることを改めて感じることが出来ました。高齢になつても一生懸命生きられる場所、楽しみながらも必死に頑張る人たちを支える場所として「おとの学校 岡山校」はあります。

また、認知症予防の取り組みとして「脳の健康教室」が各都道府県で行われるようになりました。「正しい学習療法を学び深めよう」という活動が全国に広がっています。認知症に苦しむ人、支える人、多くの人に効果を実感してもらいたい、感動を共有したいと考えています。

（理学療法士 上月 麗音）

## 意欲を取り戻すための取り組み (当校発表二)

ある利用者の方は生活環境の変化に伴い、物忘れが増え、家にいても活気なく過ごされていました。入所となり学習療法やリハビリを進めるにつれ、学習にも積極的に参加されるようになりました。

学習療法を通じて他部署との情報交換

の利用者さんが、取り組んでいる学習療法の「気づき」です。この日報には、普段の会話では知り得る事のできない大切な情報、ヒントが隠されており、私達スタッフ一同、利用者さんをよりよく知る上で貴重な気づきになっています。この日報を生かしながら、これからも利用者さんを支援していきたいと思つています。

（おとの学校担当医 森 夕子）